

コンブ漁場造成のための適地選定技術の開発

GIS(地理情報システム)でコンブの生育適地を見える化しました

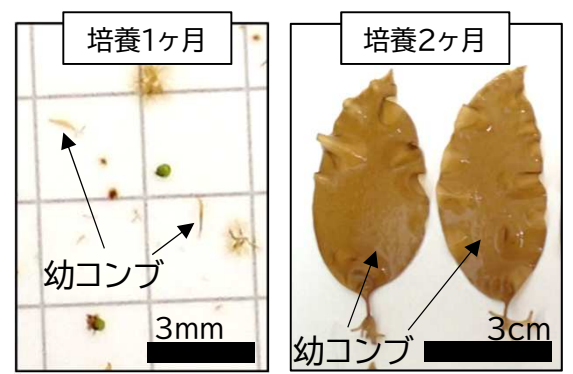


背景

- ・ 近年、コンブ類は漁獲量・資源量ともに減少傾向にあります。
- ・ 効率的にコンブを増やすために、コンブ漁場造成に適した場所を知る必要があります。

成果

1 【培養実験】
コンブの生育と環境の関係解明

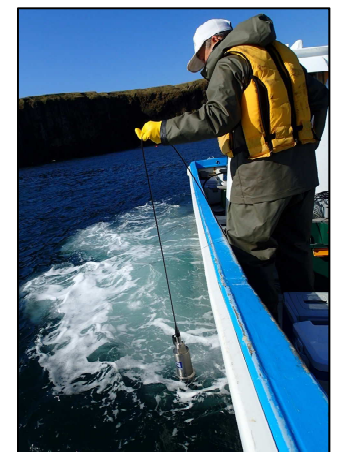


幼コンブの培養結果

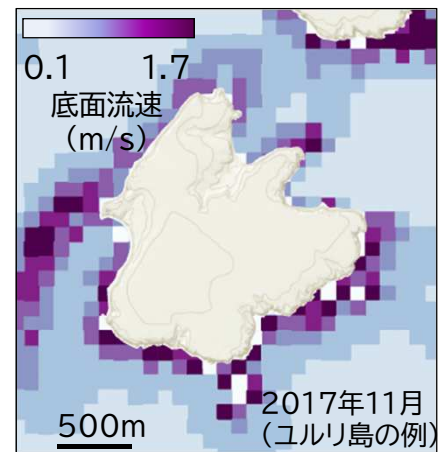
- 関係解明(ナガコンブ):
- 生長と水温・光量
 - 生長と水温・栄養塩濃度
 - 配偶体*1成熟率と栄養塩・流速
- *1:微小な有性世代の雄と雌個体

2 【野外調査・流速の推定】
コンブ漁場の環境把握

(対象海域:根室市落石西~昆布盛の海岸線約23km)



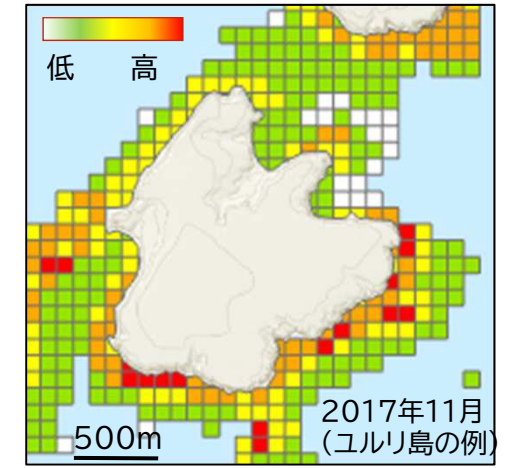
海洋環境観測 (栄養塩濃度、光量)



底面流速分布の推定結果 (沖波データと地形から推定)

3 【コンブの生育適地マップ】
(根室市落石西~昆布盛)

統合 { 1 培養実験
2 野外調査・流速の推定



コンブ生育適地マップ
「漁場造成実施の判断材料」
(地元漁協に提供)

期待される効果

○コンブ育成適地マップは、地元漁協によってコンブ漁場造成(雑海藻駆除)の適地判断に活用されます。

本研究は平成29~31年度水産基盤整備調査委託事業(委託元:水産庁)で実施しました。 協力機関:国立研究開発法人 水産研究・教育機構